なは女性センターだより 301号

2021.4.15発行

発行：那覇市総務部平和交流･男女参画課/なは女性センター
〒900-0004　沖縄県那覇市銘苅2-3-1（なは市民協働プラザＩＦ）
TEL.０９８－９５１－３２０３　FAX.０９８－９５１－３２０４
Email：s-heidan002@city.naha.lg.jp

なは女性センター講座2021

手話通訳あります！

「ろうLGBTQ」団体“いるまんちゃー”が「多様な性」を語る

現在、日本で「多様な性」(LGBT/レズビアン･ゲイ･バイセクシュアル･トランスジェンダー)を生きる人たちは、13人に1人の割合でいると言われています。性的少数者への理解は少しずつ深まっているものの、まだまだ認知されているとはいえません。

LGBTでは区切れない性的マイノリティとしての「クエスチョニング(Q)」を加えて、「LGBTQ」と表記する場合もあります。

ろう者のなかにもLGBTQに対する偏見や差別のため、ストレスや不安を抱え、孤立させられている方がいます。

聴覚障害者と聴者がともに生きるためには、まず、お互いを「知る」ことが大切です。

今回は、「多様な性」を生きる「ろうLGBTQ」団体“いるまんちゃー”の活動報告を受け、「違いを認め、つながり合う」方法を学びます。

日時：5月22日(土)
午後2時 ～ 4時

講　師：「ろうLGBTQ」団体“いるまんちゃー”メンバー
場　所：なは女性センター
対象者：関心のある方
定　員：１８人(事前申込先着順)

このQRコードをスキャンすると、あなたをラインの友だちに追加できます。

沖縄ろうLGBTQ いるまんちゃー

「いるまんちゃー」とは
沖縄の言葉で、色がごちゃごちゃ混ざっているという意味です。いろんな個性が集まって、この場所で交流を深められたらいいなと思い、設立しました。主に沖縄在住で、ろう者で、LGBTQ当事者を中心に活動しています。ゆたしくうにげーさびら。

☆ふーみー
いるまんちゃーの代表ふーみー(鈴木 文人)です。生まれつき、ろう者で東京出身です。ノンバイナリーで性的指向は男性です。性自認はいろいろ悩んだ挙句、今の自分らしさを見つけました。周りの人へはカミングアウトし、オープンにしています。ゆたしくうにげーさびら。

☆ありさ
安室ありさ　Transgender(トランスジェンダー。性別越境者)身体が男性･心が女性のMTFです。２０代で３姉妹(爆弾3姉妹)グループとしてアーティストデビューしました。全国で公演＆講演などで活躍してます。どうぞ宜しくお願いします。

☆まーしー
まーしーです。沖縄出身で教員をしています。難聴者でゲイです。手話は勉強中です。若い頃は自分のセクシャリティがよくわからないまま家庭を持ちました。現在、家族はゲイという人生を歩むことを許してくれています。

☆アキト
初めまして、私の名前は新垣 愛花と申します。
1歳頃、高熱が原因で耳が聞こえなくなりました。
私の性自認はXジェンダーです。
性的指向は女性です。よろしくお願いします！

＊一時保育は当面の間、休止いたします。＊新型コロナウイルス感染症などの状況により、変更する場合があります。

なは女性センターを利用される皆さまへご協力のお願い

「なは女性センターにおける新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」に沿って、ご利用いただきます。
体調のすぐれない方は、ご利用をお控えください。**マスク着用、検温、手指消毒**のご協力をお願いします。
今後の状況により、変更する場合があります。　最新の情報は市ホームページでご確認ください。

講座を終えて

講座名：「産婦人科医が見た沖縄の若年妊娠」
開催日：2021年3月6日（土）午後2時～4時　（参加者17人）
講師：三浦　耕子（沖縄県立中部病院産婦人科医）

沖縄は、年間出生数に占める10代妊産婦の割合が、全国の2倍以上です（H30）。未だ成長過程の本人たちが育てる側となることで、ＤＶや虐待、生活苦などに巻き込まれることも懸念されます。今回の講座の受講者の多くが、統計の数値に表れない実像・実態として日常から若年対象者と接し、並々ならぬ関心を寄せている方々でした。

レジュメ「若年妊娠とその周辺」は、①進化人類学的思春期解釈　②脳科学的思春期解釈　③沖縄の若年妊娠ケース　④性暴力被害者とのリンクと対応例　⑤心理的アプローチ　⑥避妊、と大きく6つのテーマについて詳しく書かれています。本講座のキーワードは『トラウマメガネ』。目の前の事象に惑わされずに、多面的な構成要素から導かれる真の理由。当事者への理解。それらが三浦講師が最も伝えたい十代の若者たちへの支援の要であると気づかされました。予期せぬ妊娠が、多くの若年女子に影響を及ぼす構図を端的に表した講師からの「ピルの服用やリングなどの避妊措置をした事実を、相手の男性に伝えない方がいい」という助言などに、アンケートには「もっと聴きたい」「ＰＡＲＴ２を希望…」など、多数届きました。

講座を終えて

講座名：「再就職・離職・転職を考えている方へ」～コロナ禍での働き方について～
開催日：2021年3月9日（火）午後2時～4時　（参加者16人）
講師：　高良　恵利子（社会保険労務士・キャリアコンサルタント）

昨年から続く新型コロナウイルス感染症に、普段の生活、職場での就業形態など多くの人が影響を受けました。今回の講座では、離職や転職をする際の基本的な労働の制度や、公的機関の助成金制度や支援について、情報を収集し活用するための方法を学びました。

就職した際に受け取る、「労働条件通知書」に記載されている、給与、労働時間、休憩や休日、解雇や休業手当、年次休暇などの他、社会保険の種類や内容について詳しく説明があり、また、コロナ禍によって仕事を休むことになった場合の「休業支援金・給付金・助成金」や「教育訓練給付金」など雇用保険に加入していた労働者に給付される給付金の種類やその取得の方法について求職者支援訓練などの他、失業保険が受給できない方も受けることができる「求職者支援訓練」についても知ることができました。講座中は参加者同士で話し合うことができないため、労働時間と残業代についてのクイズに○×で答えるという、参加型のワークを行い学んだことを振り返ることができました。

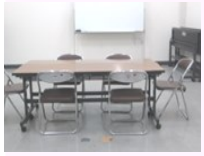
情報の取得方法については、公的機関のＨＰ（ホームページ）へアクセスして実際の画面から、どう進んでいくのかを操作しながら説明されたので、受講者からわかりやすかったと好評でした。

講座の最後に高良さん自身の職歴や経験談が語られ、目標を持っていろんなことに挑戦されたお話は受講者にも刺激になったようで、「目標を持って頑張ります」とのメッセージも寄せられました。

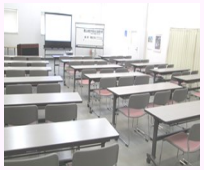
「なは女性センター」の学習室利用について

女性に関する諸問題についての学習、交流その他の活動のために学習室を提供しています。女性の地位向上を図るとともに、協働プラザの施設を利用する企業、団体等との連携による地域の活性化に資することを目的としています。

１団体、週１回、１コマ（朝・昼・夜の時間帯）のご利用になります。



★第1学習室
（45,5㎡）
テーブル7台
イス20脚



★第2学習室
（110,7㎡）
テーブル20台
イス80脚

学習室利用申請について

「学習室利用登録申請書」を提出し、登録された団体のみ学習室の利用申請ができます。

利用予定月の前月１日午前９時に、学習室利用抽選会を行っています。（休館日除く）

例：６月３日（木）利用
→５月１日（土）抽選日

令和3年度の利用登録の更新手続き及び、新規利用者の登録も受付しています。詳しくはお問い合わせください。

Book

★女性問題やジェンダーに関する図書の貸し出し及び資料の閲覧ができます。☆貸出し期間：2週間　お一人2冊まで

新着本をご紹介します♪

①『上野先生、フェミニズムについてゼロから教えてください！』
上野千鶴子・田房永子 著
大和書房 発行
2020年1月発行

②『家族、捨ててもいいですか？』一緒に生きていく人は自分で決める
小林エリコ 著
大和書房 発行
2020年5月発行

③『これからの男の子たちへ』「男らしさ」から自由になるためのレッスン
太田啓子 著
大月書店 発行
2020年8月発行

④『男らしさの終焉』
グレイソン・ペリー 著・小磯洋光 訳
フィルムアート 発行
2019年12月発行

⑤『男社会がしんどい』
痴漢だとか　子育てとか　炎上だとか
田房永子 著/竹書房 発行/2020年6月発行

⑥『孤独な世界の歩き方』
ゲイの心理カウンセラーの僕があなたに伝えたい７つのこと
村上裕 著/イースト・プレス 発行/2017年5月発行

⑦『海をあげる』
上間陽子 著/筑摩書房 発行/2020年10月発行

⑧ LGBT初級講座『まずは、ゲイの友だちをつくりなさい』
松中権 著/講談社＋α新書 発行/2015年5月発行

⑨『地元を生きる』沖縄的共同性の社会学
岸政彦・打越正行・上原健太郎・上間陽子 著
ナカニシヤ出版 発行/2020年10月発行

⑩『ルポ　中年フリーター』「働けない働き盛り」の貧困
小林美希 著/NHK出版新書 発行/2018年11月発行

平和交流・男女参画課から

４月になり、なは女性センターでは、新たな旅立ち、出会いがありました。スタッフからのメッセージをお届けします。

～平和交流・男女参画課の新任課長です～

アロハー！4月に課長に就任しました脇田と申します。初めての仕事に戸惑うこともあるかと思いますが、いろいろな方々の多様な考え方や価値観との出会いを通して、新たな発見ができることを楽しみにしています。ゆたさるぐとぅうにげーさびら。（どうぞよろしくお願いします。）（脇田　淳）

首里支所長に任命されました！

はいさい。ちゅーうがなびら。4月から首里支所へ異動となりました。在任中は、第4次那覇市男女共同参画計画（なは男女平等推進プラン）の策定など大きな取り組みがありました。コロナ禍の中、これまでどおりの取り組みができない状況もありますが、今後も平和交流・男女参画課、なは女性センターをよろしくお願いします。（濱川　毅）

なは女性センター担当副参事です！

はじめまして。出納室から4月に配属になりました比嘉と申します。なは女性センターは想像以上に様々な取り組みを行っていると知り驚いています。みなさんと学び、職場の頼もしいメンバーと協力しながら取り組んでいきたいと思います。どうぞよろしくお願いします。（比嘉　さおり）

那覇市保健所　保健総務課へ異動しました！

コロナ禍の中、昨年の5月に急きょ保健所との兼務発令で、保健所での勤務となり、今年の4月には正式な異動となりました。実質一年余りの勤務となりましたが、貴重な経験をさせていただきました。女性ネットワーク会議や男女共同参画会議の委員の皆様をはじめ、たくさんの方々に大変お世話になりました。ありがとうございました。（安座間　勉）

新しくスタッフとなりました。

みなさん、こんにちは。4月からなは女性センターの指導員として勤務することになりました、玉城愛と申します。1975年に国連が行った「国際女性年」や1976年から1985年までの「国連女性の10年」、1980年代における沖縄女性たちの社会運動史に興味があります。私も市民のみなさんと一緒に学びたいと考えていますので、どうぞよろしくお願いします。（玉城　愛）

2年間お世話になりました。

振り返ってみると、季節の移ろいやイベントの記憶よりも、数値の増減に一喜一憂した感のセンターライフでした。とはいえ、講座を3回も開催させて頂き、広報紙・FB・書籍・日々の窓口業務…同僚や職員に助けられての2年間であり、骨身に染み込んでいたジェンダーのデトックスには感謝してもしきれません。（上原辰美）

相談室「ダイヤルうない」

周囲に話せる人がいない、自分の気持ちをわかってもらえない。そんな時、「ダイヤルうない」を利用してみませんか。生きがい、家庭の問題など、女性の抱える様々な相談に応じ、自分の意思で人生を選択するために情報提供し、サポートします。

- 電話相談
- 面接相談（女性のみ・要予約）
- 法律相談（女性のみ・予約制）

☎ **098-861-7515**

月～土　午前9時～12時／午後1時～5時

「ストップ・DV」情報提供

相談室「ダイヤルうない」では、ドメスティック・バイオレンス(DV)で悩む方を支援するための情報提供を行っています。詳しくは相談室「ダイヤルうない」へお問い合わせください。

性の多様性に関する相談

あなたが「自分らしい生き方」を自らの意思で選択できるように、一緒に考えます。どなたでもご相談ください。

●ゆいレール「古島駅」から徒歩7分・「おもろまち駅」から徒歩20分

●路線バス　★なは市民協働プラザ前バス停　10 牧志新都心線

★銘苅一丁目バス停　8首里城下町線　徒歩3分

［国道330号側］★興南高校前バス停　★真嘉比バス停　徒歩7分

［県道82号側］　★古島バス停　徒歩7分

那覇市パートナーシップ登録

「那覇市パートナーシップ登録」は、戸籍上の性別が同じである２人の申請に基づき、市長が両者をパートナーシップ関係にあると認めた場合、その関係について登録簿へ登録し、証明書を交付するものです。

■「性の多様性を尊重する都市･なは」宣言(レインボーなは宣言)の理念に基づく取組です。登録によって何らかの法律上の効果(婚姻、相続、税金の控除など)が生じるものではありません。

■お問い合わせ・申請の予約■

098－951－3203

◆月～金：午前9時～午後5時

＊祝日、慰霊の日(6/23)、年末年始を除く

登録数 **34組**
2021年4月15日現在

レインボー交流会を開催しています!!

「交流の場がほしい」「当事者と知り合いたい」「性の多様性について語りたい」といった声から生まれた、誰でも参加できる交流会です。みんなが安心して語り合える場所作りを目指します。

開催日：５月８日（土）14時～16時
主催：市民団体てぃーだあみ
問合せ先：tiidaami.okinawa@gmail.com

※「レインボー交流会okinawa」で検索すると、フェイスブックで最新情報を確認できます。
→ https://www.facebook.com/rainbow.okinawa/

with you おきなわ

沖縄県性暴力被害者ワンストップ支援センター

はやくワンストップ
＃8891
24時間365日

性暴力の被害にあわれた方の意思を尊重しながら、医療的支援を含めた必要な支援を行っています。24時間365日体制で相談を受け付けていますので、いつでも相談できます。

◆なは女性センター講座について

＊受講希望の講座は、なは女性センター窓口、電話、FAX、Eメールでお申し込みください。また手話通訳、一時保育(現在休止中)の利用は、那覇市在住･在勤･在学の方が対象です。(事前予約が必要)

お問合せ
那覇市銘苅2-3-1（なは市民協働プラザ1F　Aコア）
TEL. 098－951－3203　FAX. 098－951－3204
Email：s-heidan002@city.naha.lg.jp

開館時間	休館日
月～金：午前9時～午後9時	年末年始（12/29～1/3）
土曜日：午前9時～午後5時	日曜日･祝日･慰霊の日(6/23)

駐車場のご利用について

「なは市民協働プラザ」の地下駐車場と消防局隣の「ナハメカルパーキング」は有料です。センター利用者は、料金の一部が免除されますので「駐車券」を事務室にお持ちください。

☆なは女性センター利用者の一部免除料金	
最初の２時間まで	100円
最初の２時間を超え１時間までごとに	100円
※利用時間に１時間に満たない端数があるときは、その端数を1時間として計算する。	

メール　ホームページ　Facebook